



山 行 報 告 書

山行報告者 : 金澤

山 域・山 名： 雨池、北横岳 (2480m) 長野県 ピラタス蓼科スノーリゾート	
入 山 日： 令和5年2月11日 (土) 1泊 2日 帰宅予定日： 2月 12日 (日)	
プラン担当者 正：金澤 副：高山	
参 加 者	L：金澤 報： 記： 高山、蓑島、東海林、田村 鈴木、小川、田島、久保、 山崎 男 5名、女 5名、計 10名
天 候： 11日 快晴・12日 曇一時晴	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div>	
2月11日 (土) 快晴	集合時間： 午前 6:00 集合場所： 大宮駅西口 ことぶき 6:00 大宮駅-11:20 北八ヶ岳ロープウェイ着 (チェーン規制など渋滞の影響大) 11:40-ロープウェイにて坪庭へ 12:07 坪庭-13:09 北横岳ヒュッテ-13:42 北横岳 14:07-15:16 縞枯 山荘 泊
2月12日 (日) 曇り一時はれ	7:45 縞枯山荘-8:30 雨池 9:05- 10:10 縞枯山荘-10:30 坪庭-11:00 北八ヶ岳ロープウェイにて下山 11:15 12:00 北八ヶ岳ロープウェイ-15:00 ごろ上尾、宮原などで解散
荒天候時のエスケープルート： 北横岳と雨池の計画入替または山荘待機	
装 備 と 食 糧	共同装備： ツエルト (5/10人) 男性 共同食： なし 車提供者： 大宮西口集合 金澤、久保、北本集合 田島 個人装備： スノーシューまたはワカン、アイゼン、ストック、ゴーグル、サングラス、 ヘッドランプ、雨具、防寒衣、手袋+予備、スパッツ、バラクラバ、 コンパス、地図、水またはお湯をサーモス 個人食： 夕食各自、朝食各自、行動食 2、おやつ、お酒とおつまみ各自

11日は、前日の雪の影響により、高速道路が渋滞し到着が2時間遅れてのスタートとなった。天候は快晴で、坪庭、北横岳ともに八ヶ岳ブルーの空で風もなく快適なスノー俳句となった。北横岳からの眺望は、八ヶ岳、蓼科山はもちろん、360度南、中央、御嶽、北アルプス、新潟の山々まで一望できた。

翌12日は、ガスガスの中のスタートとなったが、雨池峠付近から晴れ間が見え始め、浅間や秩父の山などが望めた。雨池に着いた頃には、青空が広がり、全面凍結の雨池に各自が思い思いに足跡を残すことができた。

天気の崩れが始まり、雨池から坪庭まではガスの中となり風も強まってきたが、この日も快適なハイクとなった。

北八ヶ岳スキー場への下山は予定より早まったこともあり、大宮への帰路は渋滞もなく15時過ぎに帰着できた。

※ 11日の高速道路は、雪はないものの中央高速の規制の影響もあり、関越道は川越からほぼ断続的に従来、横川では雪がないのにも関わらずチェーン規制がされまた渋滞。佐久南を降りてからは、ほぼ雪のない国道、県道を進み、蓼科山登山口付近のみ圧雪であった。

今回の山行は、10名と久しぶりの大人数での素泊まり小屋泊で、各自の食事、冬の小屋泊の機会ともなり、参加の皆さんの協力により楽しく終えることができました。

なお、11日の縞枯山荘に向かう坪庭からのくんだり階段にて単独転倒があったが、唇からの出血のけががあったが、すぐに止血しことなきを得た。アイゼンのつまづきということであったが、危険のない場所ほど注意が必要であることを再認識させられた。

